

桜井民報

吉田ただお

9月議会報告



- 編集・発行：日本共産党桜井市委員会
- 連絡先：日本共産党吉田ただお事務所 TEL・FAX 46-4930
桜井市栗殿1029-5 吉本ビル201号
- ホームページ <http://yosida-tadao.com/>

2013年11月号

NO. 48号

来年4月より竜吟荘の浴場施設再開される

廃止をされた巡回バスも再運行を

松井市長
来年4月から休止をされていた竜吟荘の浴場施設が再開されるが、①浴場施設を再開することによって、施設の利用者の増員をいくらに設定しているのか。②市民から廃止をされた巡回バスの再開についても強い要望がある。足の確保を検討しているか。

巡回バスの割引を

吉田議員
来年4月から休止をされていた竜吟荘の浴場施設が再開されるが、①浴場施設を再開することによって、施設の利用者の増員をいくらに設定しているのか。②市民から廃止をされた巡回バスの再開についても強い要望がある。足の確保を検討しているか。



桜井市総合福祉センター「竜吟荘」

浴場施設と巡回バスの再開はセットで
しかし、施設の利用者については、コミュニティバスの割引を考えている。

9月議会が2日から20日までの、19日間の日程で開催されました。今議会に桜井市高齢者総合福祉センター条例の一部改正案が提出されました。来年4月より休止をされていた竜吟荘の浴場施設が再開されることになりました。（一回の入浴につき2百円の有料）また、纏向遺跡の公有化事業とともに、用地購入費用2千3百万円が計上されました。日本共産党は、平成24年度決算認定9件の内、一般会計歳入歳出決算認定と国民健康保険特別会計決算の認定については、反対の態度表明をおこないました。

吉田議員
桜井市では高齢化率が25%を超えていいる。そういうなかで、高齢者総合福祉セン

松井市長
浴場施設を再開することにより、現在の利用者の2倍を見込んでいる。巡回バスの再開については、財政負担が大きくなることから困難である。

吉田議員
市は市民生活に大きな影響が出ることが懸念されるにもかかわらず、平成22年度から14・5%の保険税の引き上げを起こった。

吉田議員
大変ななか、高い国保税を払いたくても払えないために、税を滞納している世帯が2割を超えていた。

吉田議員
その一方で、税の引き上げをした平成22年度から、毎年の単年度収支が1億円以上の黒字となっている。

松井市長
近年の医療費の伸びは依然高く、高齢者の医療費も伸び続けており、さらに団塊の世代の国保加入者も増加していることから、今後も国保財政は苦しい運営を迫られるものと考へている。医療費は年度によつて大きな変動があ

ターの果たす役割は大きなものがある。予算の重点配分をしてよいのでは。

松井市長
巡回バスの再開については、財政的な負担が大きくなることから困難と考える。

平成24年度国民健康保険特別会計
認定に反対討論（西口四）

国保税一世帯1万円の引き下げを
平成24年以降毎年1億円以上の単年度黒字に

は9千4百0世帯（平成24年度）なので、1世帯1万円の国保税の引き下げは十分可能だ。

松井市長
市民の負担を少しでも軽くするためには実施してはどうか。

吉田議員
ることから、国保税を引き下げられる状況ではないと考える。

桜井市の国保財政は、国保税の引き上げをした平成22年度から毎年1億円以上の単年度黒字となり、平成24年度末の繰越金が5億8百59万円になっている。市民の負担を軽減するためにも、税の一世帯1万円の引き下げをおこなうべきである。

項目(世帯)	平成22年度	平成23年度	平成24年度
国保世帯	9,514	9,431	9,460
税滞納世帯	2,017	2,266	1,727
資格証書	15	29	22
短期証書	709	257	821
未発行	1,633	735	430
単年度黒字	108,692,590	108,898,294	144,027,187

纏向 遺跡

開発の波が「じわり」

吉田議員

纏向遺跡周辺の地域は、都市計画の規制緩和がかけられていく特区となつており、商業開発の波が「じわりじわり」と押し寄せてきている。

こういうなかで市は、文化庁に遺跡の史跡指定に向けて申請をおこない、それを受けた国の文化審議会は、辻地区などの遺跡を史跡に指定するよう答申をおこなつた。

今後、史跡指定の公示がされた後の遺跡整備のスケジュールについて尋ねたい。

スケジュールは整備検討委員会を設置して

今後も年次的に公有化事業を進めたうえで、建物遺構の柱の位置が一目で分かるような、史跡公園として整備をしていきたい。

簡易トイレの改善を

吉田議員

旧纏向小学校跡地にプレハブの簡易トイレが設置されて水洗化もされているが、周囲から丸見えで、特に女性は使用しづらい。

環境に配慮しながら、トイレの周りを囲つていただきたい。

また、今回、史跡指定をしたのはほんの一部であり、発掘調査がおこなわれたのも、面積のわずか5%あまりである。

今回の史跡指定は大型建物遺構等が出土した辻地区と、旧纏向小学校跡地の2ヶ所になる。

松井市長

遺跡全体の整備は困難

簡易トイレ

松井市長

簡易トイレについては、目隠しをするなど、より使いやすくなるように改善をしていきたい。

今後の保存と整備については、遺跡全体を整備するのは困難なので、調査の完了したところから部分的に史跡指定と保存活用をしていきたい。



目隠しにもう少し工夫がいるのでは？

発掘調査は遺跡のわざか5%

決算認定に反対討論(要旨)

平成24年度一般会計歳入歳出
衛生費の清掃費にゴミ焼却炉等長期管理委託料に、6億5千8百84万6千7百7円が支出されている。これは、平成20年に日立造船と随意契約で、平成34年の14年8ヶ月間に、9.6億2千万円の長期業務委託契約を結び平準化した金額である。

桜井市の人口は今後も減ることが予想され、それにもなつて出されるゴミの量も減っていく。このままでは、トン当たりあるいは市民一人あたりのゴミ処理経費が、毎年際限なく上がっていくことになる。日立造船との長期管理委託契約は、協議のうえで見直すべきである。

いま消費税アップはダメですっ！

国民の大多数が「やめとけ」といっているのに、安倍首相は来年4月から消費税8%増税を強行しようとしています。増税と大不況の道に突き進む暴走にストップをかけましょう。

史上最大の増税

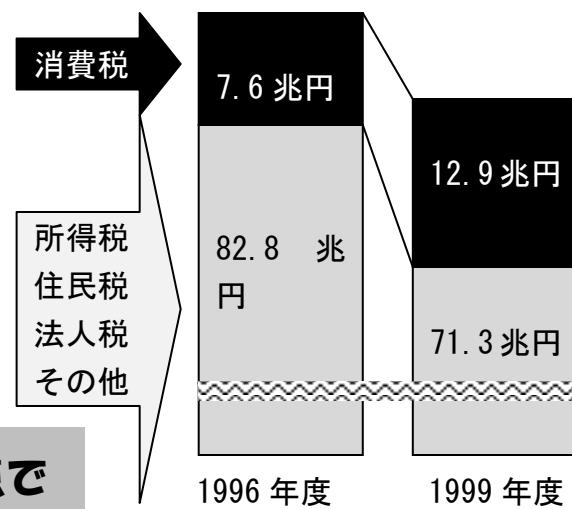
くらし・経済ドン底。財政もよくならない

10%になれば一人あたり年11万円以上……史上最大の増税を、半年間の経済指標だけで決めるのは、あまりにも無謀です。

97年に5%へ増税した時は給料が上がり、経済も成長中だったのに、深刻な「デフレ不況」に。

いまは、給料は上がりず物価が上昇、営業も大変。こんなときに消費税増税って、あんまりです。増税すれば、景気が悪くなり、ほかの税収が消費税分以上に、落ち込むことは97年に経験ずみです。

消費税増税しても税収減



消費税への立場は違っても

4月からの増税中止の一点で

ともに力を合わせましょう

日本共産党

生活相談は吉田ただお事務所へ